



平野支援だより No.5

令和6年10月29日
大阪府立平野支援学校長

朝夕は涼しくなりましたが、いまだ日中は「夏日」という日が続いています。いつ咲いたらいいの？と迷っていた様子のキンモクセイの花が、やっと満開になりました。ようやく秋到来、でしょうか。

秋は身体を動かすにも、学びにも良い季節です。子どもたちが様々なことを吸収できるよう、学校として努めてまいりたいと思います。

10月22日（火）の授業参観にご来校くださり、ありがとうございました。併せて、授業アンケートをご提出くださいました保護者様、誠にありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、授業改善に努めてまいります。今後ともよろしくお願いします。



学校教育自己診断アンケート

毎年実施しています「学校教育自己診断アンケート」について、今年度は設問内容を見直して改定し、設問数を12問にしております。また、例年どおり無記名で回答いただく形式です。学校をより良くしていくための大事なアンケートですので、一人でも多くの保護者様の評価やご意見をいただきたいと思っています。提出日を11月5日（火）までとしています。ご多用とは存じますがご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いします。

地震避難訓練について(10月25日実施)

地震または火災避難訓練は、毎年の恒例行事ということもあって、通り一遍で型どおりの訓練内容になっていることが、昨年度からの反省点であり改善すべき課題でした。そこで、令和3年度から本校の防災教育にご協力いただいている防災士 田原 佳織さんの指導のもと、実際の被災状況を想定した「より臨場感のある訓練」をめざして、係の教員を中心に検討を重ねてきました。

このような経過を経て、10月25日（金）の地震避難訓練は「震度7想定、午前中に実施」とだけ周知され、詳細な実施計画は校長にも知らされない状況で行いました。途中、何度か余震が起きるという設定でしたが、子どもたちはたびたび鳴る緊急地震速報に大きく動揺することなく行動することができました。これからも、着実に防災教育に取り組んでいきたいと思っています。

「令和6年度 府立支援学校就労支援アドバイザー派遣事業」について

これは、府立支援学校の就労支援に関する取り組みの充実を目的とした、大阪府教育庁 支援教育課による事業です。本校のアドバイザーには山内 國嗣氏（元 とりかい高等支援学校長、現 大阪音楽大学講師）が着任され、主に高等部D・Eグループの進路に関する授業をとおして助言いただくことになりました。当該生徒の保護者様には追って、取り組み日時や内容などについてお知らせします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。